

# グリシン+クエン酸剤「ソイルマスター」の特長と使い方



土壌の総合メンテナンスが可能な高機能液肥です。コンセプトは「人工根酸」。土壌に固定されているリン酸や微量元素を溶出し、有効活用できる「クエン酸」と吸収が早く糖度向上や耐寒性向上が期待できる低分子アミノ酸「グリシン」、根の生長に關与するアミノ酸「メチオニン」を配合しました。有機酸、アミノ酸ともに土壌中でキレート・緩衝効果を持つため可溶化したリン酸や微量元素が効きやすくなります。

- 成分 窒素6：リン酸0：カリ2：マグネシウム1
- 全窒素6%のうち50%がアミノ酸、低分子有機酸配合 ●容量：20kg

## 《ソイルマスターの効果》

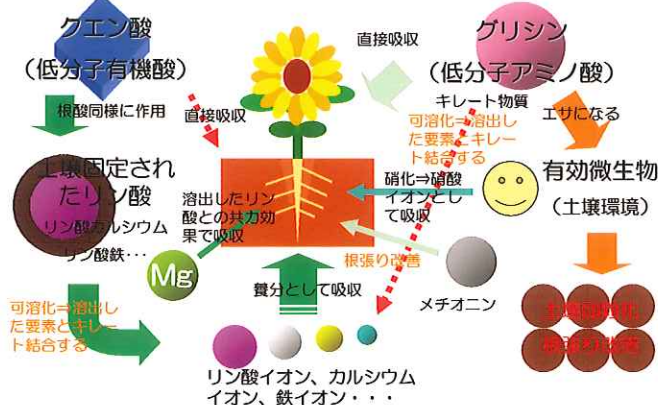
- \*クエン酸（根酸）の効果（リン酸・微量元素の可溶化）
- \*アルカリ土壌の緩やかな調整作用
- \*微量元素のキレート効果（クエン酸+グリシン）
- \*低温時の肥効が高い。耐寒性の向上、根張り強化
- \*土中のリン酸過剰・塩基過剰のデトックス効果

効果事例（トルコギキョウ セル苗） 1000倍で7日おきに3回散布後の比較



低分子のグリシン効果で即効性が期待できます。葉面散布/土壤灌注の兼用剤です。特に灌注時に問題となるチューブや散布器具の目詰まりを改善する効果があります。

## ソイルマスターによる土壌のデトックス効果



### ★上手な使い方（ポイント）

- 葉面散布、灌水チューブからの施用どちらもOKです。
- 7～15日間隔で施用します。
- 好適濃度は300～1000倍です。
- サカタ液肥 GB、ペンタキープ、亜リン酸など他の高機能液肥と混用すると効果的です。（株）サカタのタネ

### 開発コンセプト

- 単剤での土壌メンテナンス効果に加え、混合散布：ペンタキープ系・亜リン酸系液肥とのマッチングを考慮し、光合成能力・代謝能力向上に対する「受け」の部分を持たせています。
- クエン酸や溶け出したリン酸の共力効果で配合された Mg も吸収されやすくなっています。
- バランス型のネイチャーエイドに対してN強化型（グリシン特化型）になっています。
- サカタ液肥 GB（アルカリ性）と他の高機能剤を混合する際のブリッジ剤（pH調整剤）として使用することができます。

### ★使用上の注意

酸性肥料のため石灰、アルカリ系資材/薬品（石灰硫黄合剤、銅剤）との混用は出来ません。